

2020/08/09

副会長 江尻 哲二

## 新型コロナ禍・熱中症・地風や地震などトリプル災害に備えを！

暑中お見舞い申し上げます

梅雨が明けた途端に、猛烈な暑さが続くこととなりました。

今年は7月初から豪雨が続き九州の球磨川氾濫、また後半には東北の最上川氾濫で大被害が発生しました。

水害で壊れた家屋の片づけを一刻も早く進めたい。しかし今年は新型コロナウイルスの影響で、医療機関などの被害も大きかったこともあり、頼りになるボランティアは感染防止のため地元在住者のみに制限され、地元でカバーできるキャパシティは既に超えている状況です。感染予防を講じながら復旧復興や避難生活を強いられる初めての災害となりました。

これから台風の季節になります。また地震大国日本では何時起こってもおかしくない地震も考えておく必要があります。

これからは**新型コロナ禍と熱中症と地震**という「**トリプル災害**」にも十分気を遣う必要があります。

そのため、今更ながらですが、皆様には下記についてご注意・ご関心を持っていただきたく願います。

### 記

**コロナ禍対策**:横浜市健康福祉局

- ・3密(換気の悪い**密閉** ・多数が集まる**密集場所** ・間近で会話や発声する**密接場面**)の回避、
- ・こまめに手洗い、・マスクの装着、・咳エチケット、・日々の健康管理(栄養、睡眠、口の健康、運動)

**熱中症対策**:熱中症対策ガイドライン(環境省)

- ・涼しい服装、・日陰を利用、・日傘・帽子、・水分をこまめにとる、・暑いときは無理しない、・こまめに休憩

**地震対策**:内閣府他

- ・分散避難(在宅・親戚・知人宅、車中・テント泊など)検討、・家具の転倒防止、・備蓄品の用意
- ・非常持ち出し品準備など

以上